

六郷特別出張所管内	
人口	男 34,554人 (△190)
	女 33,007人 (△146)
	計 67,561人 (△336)
世帯数	35,889世帯 (+205)
令和4年9月1日現在 ( )は前年同月比	

# 六郷わがまち

発行：地域力推進六郷地区委員会  
 編集：「六郷わがまち」編集委員会  
 事務局：大田区六郷特別出張所  
 〒144-0055 大田区仲六郷二丁目44番11号  
 電話 03(3732)4885  
 FAX 03(3735)6249

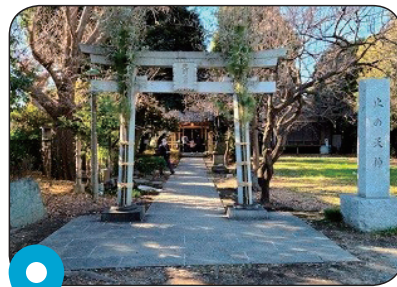
六郷わがまち



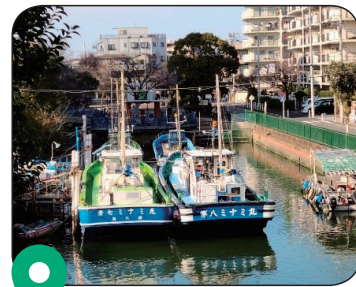
ひょうたん池の  
サギとおじさん



多摩川からの富士山  
(西六郷三丁目付近から撮影)



北野天神(止め天神)



六郷水門と船だまり

## 多摩川マップ

多摩川大橋から羽田方面に向かって  
 歩くと多摩川緑地が広がります。多摩  
 川はこの先で右側に大きく蛇行し、対  
 岸には競馬練習場があり、競走馬の走  
 る姿が見られるかもしれません。川沿  
 いを進むと「ひょうたん池」。朝早く  
 からヘラブナ釣りを楽しむ多くの人が  
 いました。この池では、キャッチ&  
 リリースだそうです。

緑地には野球場二十五面・サッカー場  
 二面・テニスコート六面があり、スポー  
 ツを楽しむことができます。  
 JR鉄橋の手前ビル群の間に丹沢や富  
 士山が望めます。冬には、雪をかぶった  
 美しい富士山のシャッターチャンス！  
 京急鉄橋をくぐると左手には木々に囲  
 まれた北野天神(止め天神)があります。  
 冬の風物詩「どんと焼き」が行われる  
 広場を通り、六郷水門へと向かいます。

## 多摩川を楽しもう！

東京都と神奈川県境を流れる多摩川は下流を六郷川と言うそうです。  
 多摩川は山梨県北東部、秩父山地の笠取山を発源とし、長さ百三十八  
 キロメートル南部へ流れ、東京湾に注ぐ一級河川です。  
 この川沿いに私達の六郷地区があります。ここ数年、私達の生活も  
 マスクが日常となりました。幸いにもこの地区には、遠くに出かけな  
 くても自然に恵まれた多摩川があります。そして流れに沿う多摩川緑  
 地などは、皆の憩いの場所です。多摩川周辺を歩きながら、  
 新たな魅力を見つけに行ってみましょう。  
 今回は多摩川大橋から六郷水門周辺まで歩いてみました。



六郷の紋章

六郷の「じんぎょう」行ってみよう！ 見てみよう！

北野天神（止め天神）

八代將軍徳川吉宗公を乗せた馬が暴走した際、天神様のご加護により落馬を止めたことから、落馬止め天神と称され、地域の農民や町民から止め天神と呼ばれたそうです。



落馬止めは「馬から落ちない」から選挙や受験の予定者が絵馬を奉納し、また、止め天神は災いや痛みを止めると解されています。毎月二十五日十時から十四時まで、どなたでも自由に木馬にまたがり祈願することが出来ます。現在、北野天神は六郷神社の兼務社となっています。

とんび凧

六郷には、古くから伝わる玩具「六郷とんび凧」があります。形は本物のとんびを再現したかのように立体的で、左右の羽から風が抜けるため、実際に飛ばすと翼に力を込めて滑空しているののように見えます。



江戸時代、多摩川で捕った魚を河原に並べて干していたのですが、カラスの群れに荒らされて困っていました。これを追い払うためにとんびの形をした凧を掲げたことが始まりです。まるで「空飛ぶかかし」のようですね。

どんど焼き

六郷どんど焼きは、正月の風物詩で、一月の第二日曜日に行われます。立ちのぼる炎がどんどん燃えさかる様子から「どんど焼き」と言われたようです。



長い竹を数本組んで立て、その年飾った門松や正月飾りなどを焚き上げ、その火で焼いたさつまいも等を食することで健康と幸福を願う行事です。近隣以外から来られる方も増え、約二千人が参加されたこともありました。コロナ禍の影響で、ここ二年はどんど焼きは行われていません。

六郷用水物語

六郷用水は、徳川家康が命じ、小泉次太夫が開削をしました。これにより六郷領（現大田区）周辺は、稲作や野菜などの大耕作地となりました。現在、地域内の水路は耕地整理により、宅地化や工業化が進み水路はほぼ埋められたり暗渠となりました。標識、道路にはプレートも埋め込まれているので、六郷用水もたどってみませんか。



※暗渠（あんきょ）：地下に埋設した水路

事務局あいさつ



六郷地区の皆様、令和四年四月一日に着任いたしました六郷特別出張所長の小野澤行平と申します。

新型コロナウイルス感染症

拡大の影響で、皆様にご挨拶できる機会が少なく、この場をおかりすることができ大変感謝しております。現在、地域活動等は、コロナ禍での取り組みを検討しつつ、継続することが重要と考えております。出張所としても皆様と一緒に考え地域のお役に立ちたいと思っています。皆様のご指導とご協力のほど、よろしくお願いたします。

紋章のいわれ



六郷町最大の事業として、六郷水門は建設されました。その水門の欄干には、六郷町紋章がデザインされています。

カタカナの「ロ」が九個、即ち「ろく」が「郷」の字を囲んで「六郷」と読ませるユーモアのあるデザインです。

昭和七年十月に六郷町が東京市へ合併されたときに、六郷町の歴史を記録に残すため、六郷町役場が発行した「大東京合併記念写真真帖」の表紙に東京市の紋章と共に載っています。

編集後記



五月のある日、多摩川を歩いてみました。シロツメグ

サの緑がとてもきれいで、ふと空を見上げると太陽の回りに虹のような光の輪が見える「ハロ」という現象を見ることが出来ました。楽しい一日でした。

山中・植松・大森・村石  
小谷野・米谷・有田